

【ご参考資料】

2016年6月28日

野村アセットマネジメント株式会社

## 「ノムラ THE EUROPE Aコース(為替ヘッジあり)／Bコース(為替ヘッジなし)」の 基準価額の動きと今後の運用方針について

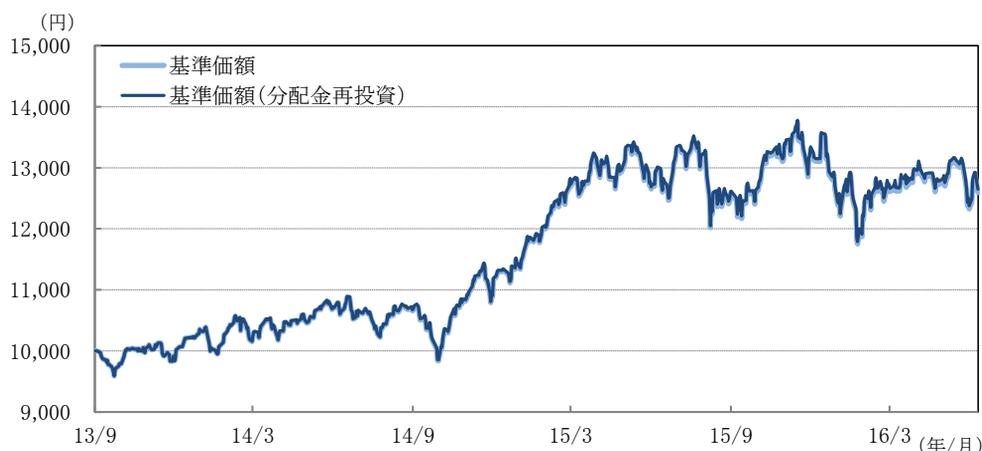
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

「ノムラ THE EUROPE Aコース(為替ヘッジあり)／Bコース(為替ヘッジなし)」(以下、ファンド)の基準価額は、英国の国民投票の結果などを背景に下落し、2016年6月27日現在、Aコース:12,595円(前日比騰落率-2.1%)、Bコース:11,173円(前日比騰落率-5.9%)となりました。

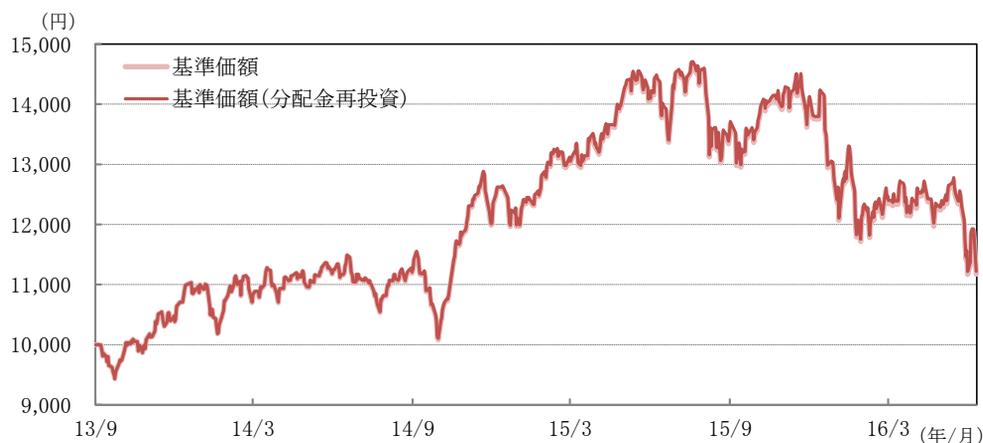
以下に、基準価額の動きをご報告し、次ページ以降で今般の下落の背景と今後の運用方針についてご説明いたします。

### 1. ファンドの基準価額の推移(期間:2013年9月18日(設定日)～2016年6月27日、日次)

#### Aコース



#### Bコース



\* 基準価額(分配金再投資)とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したものととして計算した価額であり、ファンドの収益率を測るためのものです。したがって、課税条件等によって受益者ごとに収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

————— 上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。 —————

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等を実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて投資者の皆様へ帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

## 2. 基準価額下落の背景

## ●英国でEU(欧州連合)離脱の是非を問う国民投票が実施され、僅差で離脱票が上回る

6月23日(現地時間)の英国のEU離脱の是非を問う国民投票は、51.9%対48.1%の僅差ながら、離脱派が多数となり、英国はEU離脱へ向かうことになりました。ただ、今後は離脱交渉が難航する可能性もあり、行方は極めて不透明です。

EU残留の主張をしたキャメロン首相は、与党保守党から多くの造反議員を出し、離脱票が過半数になったことで、求心力の低下を免れず、辞意を表明しました。また、他の欧州諸国でもEU懐疑派が勢力を伸ばす中、EUが結束して移民・難民問題等に対応することは難しいとみられます。英国に留まらず、欧州全体的に政治・経済が不安定化する懸念が広がりました。

## ●市場は国民投票の結果を巡り急変動

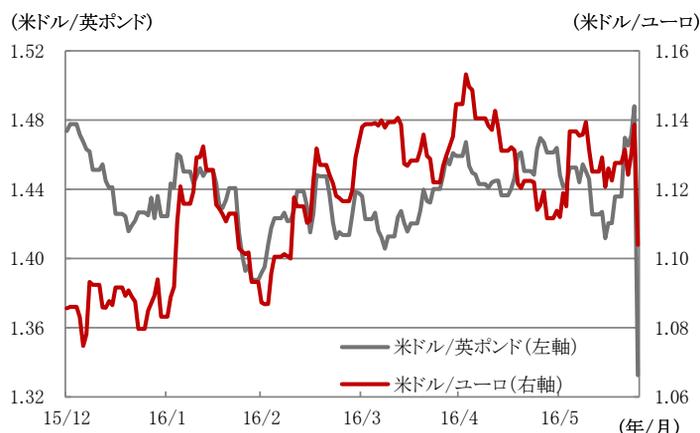
投票の数日前から、多くの世論調査が残留派やや優位との結果を示したことから、市場ではそれまで下落していた英ポンドやユーロが買い戻され、各国の株価も一時、回復の動きを見せました。

しかし、開票が進むにつれ離脱優位が明らかになると、英ポンド、ユーロが急落し、24日には英ポンドは米ドルに対して一時1ポンド=1.32米ドル台まで下がり、1985年9月以来の安値を記録しました。リスク回避先として円が買われ、2013年11月以来初めて、一時1米ドル=100円を割り込みました。

また、リスク回避の観点から株式が売られ、MSCI欧州インデックスは、同じく24日に前日比5.1%下落しました。

## &lt;英ポンドとユーロ(対米ドル)の推移&gt;

期間:2015年12月31日～2016年6月24日、日次



(出所)ブルームバーグのデータに基づき野村アセットマネジメント作成

## &lt;MSCI欧州インデックス(現地通貨建て)の推移&gt;

期間:2015年12月31日～2016年6月24日、日次



(出所)FactSetのデータに基づき野村アセットマネジメント作成

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。  
また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて投資者の皆様に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

## 3. ファンドの運用状況と今後の運用方針

政治的・経済的な要因が交錯する中で、「英国におけるEU離脱の是非を問う国民投票」の結果を、正確に見通すことは極めて困難であると考え、ファンドの運用において、「残留シナリオ」「離脱シナリオ」に基づく銘柄選択、投資行動は行ないませんでした。

国民投票の結果は「離脱」が選択され、今後は英国とEUの貿易協定の再交渉や、規制や法体制の再構築を巡り長期にわたって不透明感が蔓延し、経済の停滞を招く可能性もあると考えます。

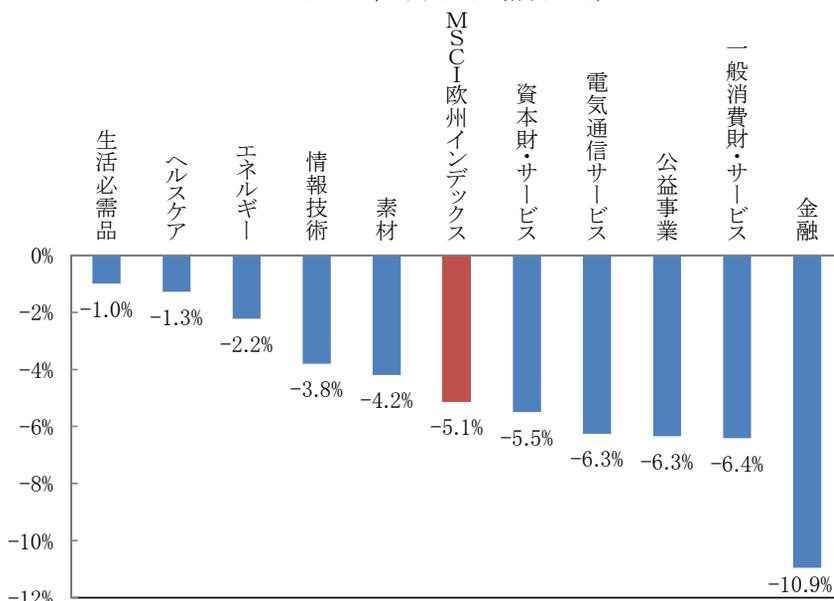
国民投票の結果を受けて、英国のEU離脱に伴い金融センターとしてのロンドンの地位低下が懸念されたことなどを背景に、24日は、欧州市場、英国市場とも金融セクターを中心に値下がりました。

ファンドにおいては、市場に対して金融セクターがアンダーウェイトである一方、ヘルスケアセクターはオーバーウェイトであることから、相対的にはBrexit(英国のEU離脱)の影響は小さいものと考えています。

ファンドは、力強く業績成長を続け、バリュエーション(投資価値評価)の観点から割安な水準にある銘柄に着目し、短期的で不安定な市場の動向に過剰反応することなく、長期的視野に基づいた投資行動を引き続き堅持します。

### <MSCI欧州インデックス(現地通貨建て)のセクター別騰落率>

2016年6月24日(前日比)



(出所) FactSetのデータに基づき野村アセットマネジメント作成

今後とも「ノムラ THE EUROPE」をご愛顧賜りますよう宜しくお願いいたします。

以上

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。  
 ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

#### <当資料で使用した指数について>

●MSCI欧州インデックスはMSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて投資者の皆様へ帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

【ファンドの特色】

- 信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。
- 欧州の株式\*1(DR(預託証券)\*2を含みます。)を実質的な主要投資対象\*3とします。  
 ※1 欧州の株式とは、欧州各国の企業の株式および欧州において主要な事業活動に従事している欧州域外(日本を除き、新興国を含みます。)の企業の株式を指します。  
 ※2 Depository Receipt(預託証券)の略で、ある国の株式発行会社の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し、その代替として海外で発行される証券をいいます。DRは、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。  
 ※3「実質的な主要投資対象」とは、外国投資信託や「野村マネー マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- ファンドは投資する外国投資信託において、為替ヘッジを行なう「Aコース」と為替ヘッジを行わない「Bコース」から構成されています。
- 各々以下の円建ての外国投資信託「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ-ヨーロッパ・エクイティ」および国内投資信託「野村マネー マザーファンド」を投資対象とします。

ファンド	投資対象
Aコース (為替ヘッジあり)	(外国投資信託)ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ-ヨーロッパ・エクイティクラスA (国内投資信託)野村マネー マザーファンド
Bコース (為替ヘッジなし)	(外国投資信託)ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ-ヨーロッパ・エクイティクラスB (国内投資信託)野村マネー マザーファンド

- 通常の状況においては、「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ-ヨーロッパ・エクイティ」への投資を中心とします\*が、投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。  
 ※通常の状況においては、「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ-ヨーロッパ・エクイティ」への投資比率は、概ね90%以上を目処とします。

■外国投資信託「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ-ヨーロッパ・エクイティ(クラスA、クラスB)」の主な投資方針について■

- ・欧州の株式\*1(DR(預託証券)を含みます。)を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。  
 ※1 欧州の株式とは、欧州各国\*2の企業の株式および欧州において主要な事業活動に従事している欧州域外(日本を除き、新興国を含みます。)の企業の株式を指します。  
 ※2 当面は、MSCI オール・カンントリー・ヨーロッパ・インデックス構成国とします。
- ・投資対象資産の通貨には、ユーロおよび欧州先進国通貨のほか、欧州域外の先進国通貨(日本円を除く)、新興国通貨が含まれます。なお、新興国通貨建ての外貨建資産に投資を行なった場合は、原則として当該資産にかかる通貨を売りユーロを買う為替取引を行ないません。
- ・クラスAは、組入外貨建資産について、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。
- ・クラスBは、組入外貨建資産について原則として為替ヘッジを行ないません。

※MSCIオール・カンントリー・ヨーロッパ・インデックスは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

- ・投資顧問会社が、欧州の株式の運用を行なう副投資顧問会社の選定と、各副投資顧問会社が運用する信託財産の配分比率を決定します。
- ・副投資顧問会社の選定にあたっては、運用体制や運用プロセスなどに対する独自の定性評価を重視し、欧州の株式の運用において優れていると判断した運用会社を選定します。なお、一部の副投資顧問会社において、買い建てによるロング・ポジションだけでなく、売り建てによるショート・ポジションも構築して積極的に収益の獲得を目指すロング・ショート戦略に基づく運用を行なう場合があります。
- ・投資顧問会社は選定した副投資顧問会社およびファンド全体のリスク特性の状況を絶えずモニターし、必要に応じて各副投資顧問会社が運用する信託財産の配分比率の変更や副投資顧問会社の人替を適宜行ないます。  
 \* 投資顧問会社は、副投資顧問会社の選定および信託財産の配分比率決定にあたり、野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー株式会社より助言を受けます。

副投資顧問会社	
名称	Allianz Global Investors GmbH
	Jupiter Asset Management Limited
	MFS International (UK) Limited

- ・出所: 投資顧問会社(野村アセットマネジメント株式会社)作成
- ・上記の各副投資顧問会社は、2016年5月31日現在のものであり、投資顧問会社の投資判断その他の理由により、適宜増減および入替が行なわれる可能性があります。

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて投資者の皆様へ帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

【ファンドの特色】

- ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。
  - 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングができます。
  - 原則、毎年2月および8月の26日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。  
分配金額は、分配対象額の範囲内で、原則として基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。
- \* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

【投資リスク】

各ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、株式等に実質的に投資する効果を有しますので、当該株式の価格下落や、当該株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※ファンドの基準価額の変動要因には、この他にも、債券価格変動リスクなどがあります。  
※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 平成36年8月26日まで(平成25年9月18日設定)
- 決算日および収益分配 年2回の決算時(原則、2月および8月の26日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1口単位(当初元本1口=1円)  
または1万円以上1円単位  
(ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。)  
※お取扱コース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スwitching 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングが可能です。  
※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が下記のいずれかの休業日に該当する場合または12月24日である場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。  
・ロンドン証券取引所 ・ロンドンの銀行  
・フランクフルト証券取引所 ・フランクフルトの銀行  
・ルクセンブルグの銀行
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

(2016年6月現在)

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.24%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年0.864%(税抜年0.80%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 ○実質的にご負担いただく信託報酬率 年1.964%程度(税込) *ファンドが投資対象とする外国投資信託の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。
◆その他の費用・手数料	組入の有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時、スイッチングを含む)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に依り異なりますので、表示することができません。  
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

◆お申込みは

◆設定・運用は

野村証券

商号:野村証券株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号  
加入協会:日本証券業協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/  
一般社団法人金融先物取引業協会/  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

野村アセットマネジメント

商号:野村アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
加入協会:一般社団法人投資信託協会/  
一般社団法人日本投資顧問業協会

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先:野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ ☎0120-753104  
(受付時間)営業日の午前9時~午後5時



★インターネットホームページ★  
<http://www.nomura-am.co.jp/>



★携帯サイト★  
<http://www.nomura-am.co.jp/mobile/>



当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて投資者の皆様に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。